

特定看護師



いしかわ かつお
石川 勝夫(手術室勤務)

【 特定看護師 】 とは

実践的な理解力、思考力及び判断力、並びに高度かつ専門的な知識及び技術を用いて、患者の状態を見極めることで異常の早期発見・重症化予防に係り、タイムリーな介入で患者さんの負担の軽減を図ることを目的とし、特定行為及び特定行為区分（38行為21区分）の中で、特定行為研修を終了した特定行為を診療の補助として、医師の包括指示（手順書）をもとに侵襲度の高い医療行為を提供できる看護師です。

私は、2021年度に術中麻酔管理領域パッケージで計8行為の研修を終了しました。特定行為研修では技術だけではなく、臨床病態生理学・臨床薬理学・臨床推論・臨床病態概論など医師の思考過程を学びました。実習を通して全身麻酔を受ける患者さんをアセスメントし、術中の安全を確保するための知識・技術をさらに深めることができました。手術を受ける患者さんは麻酔や手術操作による侵襲に加え、手術に対する不安や緊張など精神的ストレスを抱えています。今回学んだことを活かし、麻酔科医の視点からも患者さんを見ることで手術を受ける患者さんの、身体的・精神的な負担を軽減し、安心・安全に手術を受けることができるように多職種と協働しながらチーム医療に貢献したいと考えております。また、ケアを焦点に特定行為を実践するにあたり同職者への情報共有や指導を行い質の高い看護の向上を目指していきたいと思っております。引き続きのご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。